



令和8年4月23日

# 上原中だより

NET UEHARA( URL: <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/ueharaj> )

教育目標 自主・自律 共生 未来の創造

## 中学校の特色化

校長 加納 一好

18日(土)の授業参観と保護者会には、ご多用の中、またはお休みのところ、大勢の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。

新年度が始まり2週間が過ぎました。どの学年も、どの学級もとてもよい状況です。緊張感が続くこの2週間を教育界では「黄金の2週間」などと呼びます。全校朝会や避難訓練など全校生徒が集まっても私語がまったくありません。良い姿勢で話を聞いています。学級で目標を決めるときも建設的な意見が次々に出されていたそうです。朝早く登校して学級のために活動する姿も見られました。この雰囲気が続けば、素晴らしい学校になります。

さて、保護者会でもお話した中学校の特色化について再度説明いたします。渋谷区教育委員会では、区立中学校の魅力を高めるために中学校の特色化を進めています。その中で本校は「アート・デザイン」を特色としました。「アート・デザイン」といっても美術や音楽に特化するのではなく、表現や創造の活動を通して自身や他者の形のない思いを言葉や物、映像、イベント等で具現化し、新しいモノを創造する思考法や力を養っていきたいと考えています。現在行っている探究学習や教科での学習に「アート・デザイン」的な視点や方法を盛り込んでいきたいと思います。もちろん美術や音楽教育を充実させ情操を豊かにすることも大切にします。それは、教育目標の前文にある「凜として気品のある」につながります。ちなみに他校が掲げた特色には「理数教育・テクノロジー」「アントレプレナーシップ」「グローバルコミュニケーション」があります。これら3つのテーマに基づく学習は本校でも行いますが、私は、新しいモノを創造する思考法や力を育成する「アート・デザイン」が他の3つを網羅するテーマであり、本校に合っていると思っています。具体的に何をしていくのかについては、生徒や保護者、地域の皆様、有識者の意見を参考にしながら指導計画をつくり、9年度からの本格実施を目指します。



# 新年度のスタート～成長の一年に向けて

4月も4週目に入り、1年生は中学校での生活に少しずつ慣れてきました。朝の登校や教室移動にも落ち着きが見られるようになり、授業では教科担任の話をよく聞きながら、丁寧に学習に取り組んでいます。また、グループ活動や発言の場面では、緊張しながらも笑顔で参加する姿が見られ、学校生活を前向きに捉えようとする様子が伝わってきます。

8日（水）には、生徒会本部役員が中心となって企画・運営した新入生歓迎会が行われました。新入生の入退場時には吹奏楽部による演奏があり、明るく温かい雰囲気の中で会がスタートしました。歓迎会では、はじめに生徒会本部役員から学校生活についての話があり、その後、各専門委員会の代表者が活動内容や役割について説明しました。スライドを使った説明や、実際の活動の様子を紹介する動画も上映され、1年生にとって具体的にイメージしやすい内容でした。続いて行われた部活動紹介では、各部が工夫をこらした発表を行い、活動の魅力や目標を伝えました。1年生は先輩の話に真剣に耳を傾けながら、委員会活動や部活動への参加について考え、自分なりの中学校生活を思い描いている様子でした。今後は、それぞれが選択した活動の場で経験を重ねながら、仲間とともに学校生活をつくり上げていくことになります。



## 「自律を力に 信頼を絆に チーム上原」



専門委員会のメンバーが決まり、4月16日（木）には第1回の専門委員会が行われました。各委員会では、活動の役割分担や今後の見通しについて確認が行われ、生徒一人一人が委員としての役割を意識しながら話し合いに参加していました。部活動では、23日（木）までの仮入部期間を利用して、1年生がさまざまな部活動を体験しています。上級生の活動の様子を見たり、実際に練習に取り組んだりしながら、自分に合った部活動を探す姿が見られます。

委員会活動や部活動の場面では、3年生が活動の中心となって全体をまとめ、指示を出したり手本を示したりする姿が見られました。また、2年生は初めて迎えた後輩に対して、活動内容を分かりやすく説明したり、声をかけて様子を気かけたりするなど、丁寧に関わっていました。上級生がそれぞれの立場を意識しながら行動することで、落ち着いた雰囲気の中で活動が進められています。

各教科の授業も始まりまっています。本校は教科教室型の学校であり、授業ごとに教室を移動して学習を行っています。1年生にとっては初めての環境となるため、学級担任が美術室や理科室などの教科教室を校内巡りで案内し、場所や移動の仕方を確認しました。

1年生は、実際に教室を移動しながら授業を受けることで、各教科の教室の位置を少しずつ覚えてきています。授業と授業の間の移動も落ち着いて行えるようになり、時間を意識した行動が見られるようになってきました。

また、各学級では役割分担が決まり、給食当番や清掃当番などの活動にも取り組んでいます。友達と協力しながら、それぞれの役割を果たそうとする姿が見られ、日常の学校生活が着実に進んでいます。

## 学校・家庭・地域の連携を大切に

先日、18日(土)に土曜授業および保護者会を実施いたしました。当日はご多用の中にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご来校・ご参加いただき、誠にありがとうございました。授業参観や保護者会を通して、お子様の学校での様子や成長を感じていただけたのではないかと思います。

本校では、学校・家庭・地域がそれぞれの立場から連携し、協力し合うことが、生徒一人一人の健やかな成長にとって不可欠であると考えております。今後も、教育活動をより充実させていくためには、保護者の皆様のご理解とご協力が大きな力となります。引き続き、本校の教育活動へのご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。今後とも、学校・家庭・地域が一体となり、生徒たちの成長を支えてまいりたいと考えております。

## 自動販売機の運用に向けて～みんなで考える上手な利用のしかた

今年度より校内に飲料の自動販売機が設置されることを受け、4月20日(月)の6校時に全校集会を行い、運用のルールを確認しました。集会では、生活指導主任の新海先生よりワークシートを用いた説明があり、小グループでの話し合いや全体での発言を通して、生徒自身が利用の仕方について考える時間が設けられました。飲む場所や時間帯、ごみの処理や支払い方法などについて、主体的に参加し確認する姿が見られました。今後は、今回確認した内容を一人ひとりがしっかりと理解し、日々の学校生活の中で実践していくことが大切になります。

今後も学校では、生徒が主体となってよりよい学校生活を築いていけるよう、指導と支援を続けてまいります。ご家庭におかれましても、本校の取り組みについてご理解とご協力をいただければ幸いです。



